

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

社是

信頼を高め付加価値を創造し人間を豊かにする。サステナブルな社会の実現に貢献することが当社の存在意義。

売上高  
150億円

営業利益  
17億円

ROE  
8%

ROE・PBR  
10 / 1.0% / 倍

## ② 中長期の経営戦略

## 1. サステナビリティ経営推進

廃棄物・バイオマス関連新事業、新燃料・ケミカルリサイクル対応。CO2削減、製品リサイクル促進。耐火建材機能向上、高耐熱製品開発。2030年まで約70億円投資枠設定。

## 3. 人的資本経営推進

働きがい改革、経営トップ意識改革、人事戦略見直し。社員教育強化、有能人材確保。次世代経営者育成、女性・外国人・中途採用者育成。グローバル人材確保。

## 2. 市場拡大・収益確保

国内：営業力強化、工事管理強化、新市場開拓。建築は耐火被覆材新用途、プラント事業は保温工事拡大。海外：ベトナム工場稼働維持、販売店協調強化。

## 4. ガバナンス・コンプライアンス強化

取締役会・経営会議機能高度化。コンプライアンス教育徹底、反社会的勢力排除。内部通報制度運用改善。時間外労働上限規制遵守。

## ③ 対処すべき課題

## ① 製造コスト上昇への対応

- ・ウクライナ戦争による都市ガス・LNG・電力価格高騰で製造コスト上昇。原材料価格も連動。
- ・エネルギー購入コスト低減、生産効率化を推進。

## ② 顧客事業構造転換への対応

- ・電力・石油・化学・鉄鋼顧客が脱化石燃料へ転換（SAF・アンモニア燃料・ケミカルリサイクル等）。
- ・新燃料対応製品開発、カーボンニュートラル化支援で受注拡大を図る。

## ③ 経営基盤強化の課題

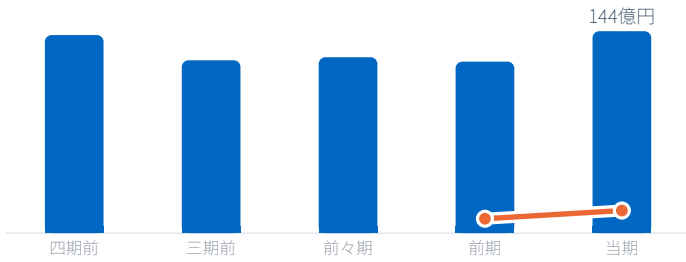
- ・少子高齢化で新卒採用難継続。建設業の時間外労働上限規制適用。
- ・岐阜工場は操業60年超で設備更新時期。資本コスト経営への説明責任強化要請。
- ・人的資本投資、生産体制整備、有能人材確保に注力。

## 面接で使えるポイント

- ・1914年創業以来、保温・断熱から耐火・耐熱分野に展開。1966年に世界初の1000℃耐熱ゾノライト系材を開発した技術…
- ・2026年度売上150億円・営業利益17億円・ROE8%、2030年ROE10%以上達成目標。
- ・廃棄物・バイオマス・新燃料・ケミカルリサイクル事業拡大。顧客のカーボンニュートラル化をSDGs7・11・13で支援する社…

証券コード 5368

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
144億円営業利益率  
11.2%財務健康度  
69点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 45.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
627万円

ガラス・土石製品内 32位/47社

平均年齢  
42.1歳

ガラス・土石製品内 35位/47社

平均勤続  
13.9年

ガラス・土石製品内 37位/47社

女性管理職  
3.9%

ガラス・土石製品内 19位/39社

男性育休  
75.0%

ガラス・土石製品内 21位/38社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本インシュレーション[5368] : 2024～2026年度

